

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和7年10月8日	
奈良県知事 殿	
提出者	
住所 奈良県奈良市鳥見町1丁目1番地3	
氏名 株式会社山上組	
代表取締役 山上武宏	
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）	
電話番号 0742-44-0063	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	奈良県管轄事業場
事業場の所在地	奈良県管轄区域内
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	建設業
② 事業の規模	元請完成高 2,711,713千円
③ 従業員数	46名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	解体工事 コンクリート塊は再生砕石 アスファルト塊は再生アスファルト混合物 木くずはチップ

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) <div style="text-align: center;"> 本社総務部 ↓ 現場代理人 </div>			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（ 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1 汚泥	2 がれき
	排 出 量	871.95 t	535.02 t
	産業廃棄物の種類	3 建設混合	4 ガラスくず
	排 出 量	93.2 t	10.41 t
	(これまでに実施した取組) アスファルト・コンクリートガラは再生利用している。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1 汚泥	2 がれき
	排 出 量	200 t	300 t
	産業廃棄物の種類	3 建設混合	4 ガラスくず
	排 出 量	50 t	5 t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類 木くず 金属くず 廃プラスチック 廃棄物処理法に基づき適切に処理している。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類 木くず 金属くず 廃プラスチック 廃棄物処理法に基づき適切に処理する。		

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) <div style="text-align: center;"> 本社総務部 ↓ 現場代理人 </div>			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
③ 現状	【前年度（ 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	5 繊維くず	6 木くず
	排 出 量	3.04 t	2.78 t
	産業廃棄物の種類	7 廃プラスチック	8 紙くず
	排 出 量	1.1 t	0.6 t
	(これまでに実施した取組)		
	アスファルト・コンクリートガラは再生利用している。		
④ 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	5 繊維くず	6 木くず
	排 出 量	2 t	1 t
	産業廃棄物の種類	7 廃プラスチック	8 紙くず
	排 出 量	1 t	1 t
	(今後実施する予定の取組)		
	特になし		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類 木くず 金属くず 廃プラスチック 廃棄物処理法に基づき適切に処理している。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類 木くず 金属くず 廃プラスチック 廃棄物処理法に基づき適切に処理する。		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	3	4
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	3	4
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1 汚泥	2 がれき
	全 処 理 委 託 量	871.95 t	535.02 t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	t	385.19 t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	871.95 t	149.83 t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	t	t
	産業廃棄物の種類	3 建設混合	4 ガラスくず
	全 処 理 委 託 量	93.2 t	10.41 t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	93.2 t	10.41 t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1 汚泥	2 がれき
	全 処 理 委 託 量	200 t	300t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	300t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	200 t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	産業廃棄物の種類	3 建設混合	4 ガラスくず
	全 処 理 委 託 量	50 t	5 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	50 t	5 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1	2
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	5 繊維くず	6 木くず
	全 処 理 委 託 量	3.04 t	2.78 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	3.04 t	2.78 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	産業廃棄物の種類	7 廃プラスチック	8 紙くず
	全 処 理 委 託 量	1.1 t	0.6 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	1.1 t	0.6 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t

		(これまでに実施した取組)
② 計画		【目標】
		産業廃棄物の種類
		5 繊維くず
		6 木くず
		全処理委託量
		1 t
		1 t
		優良認定処理業者への 処理委託量
		1 t
		再生利用業者への 処理委託量
		t
		t
		認定熱回収業者への 処理委託量
		t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量
		t
		t
		産業廃棄物の種類
		7 廃プラスチック
		8 紙くず
		全処理委託量
		1 t
		1 t
		優良認定処理業者への 処理委託量
		1 t
		再生利用業者への 処理委託量
		t
		t
		認定熱回収業者への 処理委託量
		t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量
		t
		t
		(今後実施する予定の取組)